

拝啓

寒風吹き荒ぶ師走の候、皆様方におかれましては、益々ご清祥のことと心よりお慶び申し上げます。

今年一年の世相を表す漢字は「熊」に決まりました。これは、全国各地で熊による被害が相次ぎ人々の暮らしだけでなく、経済活動にも深刻な影響が出たためです。それに日中関係の急速な悪化に加え、東北地方では地震が断続的に発生しています。こうした厳しい現実を前に、一日も早く二〇二五年が終わり、安定かつ安全な二〇二六年を迎えられることを心より祈っています。

私たちP&Dパートナーズは、中国ビジネスサポーターとして、冷え込む日中関係の中でも諦めず中国事業の展開に尽力されている皆様へ、心からの敬意と深い感謝を捧げます。皆様の弛まぬ努力により、素晴らしい日本製品と日本のサービスはもちろんのこと、それに付随する優れた日本の価値観や文化までもが、世界へと確かに広まっています。

今年の財務省「貿易統計」の一月から十月までの貿易データによると、隣国・中国は依然として日本の最大の貿易パートナーです。日本の対中国への輸出入額は、全世界への輸出入貿易総額の二十パーセント以上を占める圧倒的な規模です。特に、日本の主要輸出品目である光学機器、化学製品、工作機械、電子部品等々の製品の上位品目のうち、半数以上で中国が輸出先トップ三に入っており、中国市場の重要性は揺るぎません。中国でかなり人気のある日本製化粧品は、コロナや両国の政治関係などの影響で、二〇二二年から中国への輸出と販売量が連続して減少してはきていますが、日本化粧品工業会の統計が示す通り、二〇一七年から中国が最大の輸出先であることに変わりはなく、その存在感の大きさを示しています。

貿易立国の日本にとっては、中国という広大な消費市場は、まさに「切っても切れない」存在です。さまざまな環境下においても、この巨大な市場と連携を保ち続けることは、日本経済の発展のために絶対に必要です。私たちは、中国市場との関係維持・強化が不可欠であると強く確信しております。

一方、中国経済はかつてほどの勢いがなくなりますが、新たな成長の兆しがあります。先日開催された中国共产党中央経済工作会议では、二〇二六年の最重要経済政策として「内需主導と内需拡大の促進」が掲げられました。中国の体制では、政府と民間が一体となって党の政策を徹底的に実行する特徴があります。この強力な推進力により、二〇二六年の中国国内市場は大幅な内需拡大が期待できます。

この拡大する内需こそ、まさに日本企業が狙うべき市場ではないでしょうか。今こそ、中国市場で更なる挑戦をする絶好の機会です。弊社P&Dパートナーズは、十八年余りの日本企業様の中国ビジネスサポートの経験と中国当局との良い関係等を生かして、皆様の製品を中国輸出・拡販される際に、製品の登録・認証等の許可取得や製品規制最新情報の発信をさせていただきます。そして単なる外部コンサルタントとしてではなく、皆様のパートナーとして、二人三脚で課題解決まで伴走いたします。御社の中国におけるビジネス展開において、必ずご希望に沿えるようなサービスをご提供することを、従業員一同お約束いたします。

例年と同じように貴殿様からの日頃のご愛顧に感謝の意を込めまして、小さいカレンダーを送付させていただきますのでご笑納ください。大変失礼ながら、年末のご挨拶に代えさせていただければと存じます。時節柄ご多忙のことと存じますが、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

敬具

令和七年師走



中国ビジネスのエキスパート

P&Dパートナーズ(株)
代表取締役社長 董培

Tel.: 059-231-5488

Email: info@pandd.jp

董培